

まちづくりスピリッツ委員会事業計画

委員長 小川 貴裕
副委員長 小山 慶
副委員長 三牧 好起
幹事 村松 宏之

<基本方針>

共同体に生きる市民として、家族を愛し地域を想う尊さを育みながら我々は日々の生活を送っています。また、企業ではこの時代をどう生き抜いて行くかを様々な視点から探求しています。しかし現代の日本は、家族間の事件や企業の不祥事が頻発し、また公の精神と相対して地域に対する参画意識が失われつつあると感じ、強い危機感を抱きます。今以上に公の精神を復活させ、当事者意識を高めながら地域が輝く為に「自分のまちは、自分でつくる」と言う市民のアイデンティティやその意識の醸成が必要であると考えます。

まずは当委員会で、地域が輝きを取り戻した地域の具体的な事例を調査し検証します。次に我々自身が市民の皆様と共に誇りを醸成し、主体性と責任を感じながら社会へ参画する気概を高めます。そのために、我々の生活において必ず関わる共同体の根幹とも言うべき「家族愛」「企業愛」「郷土愛」をテーマとし、事業を立案します。このことから、多くの方々からの共感を得、広域な視点に立ち効果的に地域へ伝播するよう目指します。さらに担当例会にて、市民意識調査を行いその結果と具体的な事例の検証結果を合わせ、地域の皆様へ指針を示す「まちづくりスピリッツの醸成事業」を実施致します。市民のアイデンティティの確立や公の精神の波及と言った「己の心火」の重要性と強い市民力を育む機会を創る事により、燈された小さな光が大きな明かりとなって地域を照らすと考えます。そんなまちづくりの推進力が「我々のまちは、我々でつくる」と言う地域共同体意識の醸成に繋がっていきます。また、確固たる意識の醸成の為に市民であると共に国民として誰に日本の政治を託すのかを考える必要を感じます。そのために、国民一人ひとりが持っている投票の選択を考える事業「参議院議員選挙マニフェスト型公開討論会」を支援します。

確かな誇りと公の精神に育まれた「まちづくりスピリッツ」が醸成し、その高い志が能動的に伝播される事で力強い市民力が培われます。想いが実践と協働へ動き出し、その根底を成す市民力が地域の価値を最大限に活かします。義の心溢れ高い精神性が息づく、それがこのまちの推進力になり、輝ける地域上越を創り出す事になると確信します。

委員会職務分掌<事業内容>

1. 3、4、5月担当例会を開催します。
2. 参議院議員選挙マニフェスト型公開討論会を支援します。
3. まちづくりスピリッツの醸成事業を開催します。
4. 戦略的な会員拡大（会拡）の実践